



子育て支援センターだより

子育て支援センター ☎52 2315

新しい年を迎えたかと思ったら もう2月になりますね。だんだん寒さも増してきて厳しい季節でもあります。また、この時季に色々な病気が流行りますのでしっかり手洗いとうがいを行い、栄養のある物をいっぱい食べて、寒い冬を乗り切りましょう。

1月の子育て支援センターは、新年初めと言うこともありお正月にちなんだ遊びを行いました。

親子遊びの広場では、カルタ遊びをしました。まだ年齢も低いので文字がわからないということもあり、読み上げてするカルタではなく、CDを利用して乗り物の音や動物の鳴き声の効果音を流して絵を探し当てるというルールで遊びました。2歳から3歳ごろだと音を聞いた方が想像や理解がしやすく、すぐに取りれることができるので、とても楽しそうでした。中には取れないことが続き悔しがり泣いてしまう子どももいましたが、それでも次は一生懸命にカルタを取ろうとしてたくましかったですよ。

2回目の親子遊びでは、凧揚げにちなんで、色画用紙を使い「クルクルたこコプター」を作りました。画用紙に2ヵ所切り目を入れて張り合わせ、糸をつけて走ると名前の通りおもしろいほどくるくる回るので、子ども達はずっと走り回っていました。

にこにこ学級では、段ボールで作っただるま落としと干支にちなんで「ねずみのしっぽ取りゲーム」やタオルで作った「ねずみのハンカチ落としゲーム」を行いました。だるま落としは、大人でもなかなか難しいのに子ども達は要領がよく、成功する子どもが多かったですよ。最後は、宝探しゲームを行い同じ仲間を3種類見つけるとおやつと交換だったので親子で一生懸命探していました。

お正月の遊びという昔は、羽子板に凧揚げ・コマ回し・すごろくなどですが、近年の遊びはというと、ご家庭ではどんな遊びをしていますか？きっとテレビゲームなどが多いのではないのでしょうか。お正月休みの1日でもいいので、昔の遊びを取り入れて見てはどうでしょうか。きっと子ども達も見たことややったことのない遊びに触れて良い刺激になると思います。ぜひご家族で楽しんでみてください。

保育所の元気な子ども達

長い正月休みも終わり、幾寅・金山両保育所に元気な子ども達が帰ってきました。初日の1月7日には、両保育所で新年子ども会を開きました。新年の挨拶をした後、皆でかるたとりをしたり、みかんを食べたり、楽しく過ごしました。

幾寅保育所



金山保育所

